



だんぼ通信

相手の立場に立ったボランティア 【認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会】

熊本での 活動報告

9月7日(水)、太宰府市社会福祉協議会のバスを利用して、熊本県益城町の保育園と熊本市総合体育館にて、「手のぬくもり」を届けてきました。

福島・宮城・熊本とボランティア活動に行っていて見えてきた課題…。一つめの課題は、昼間は後片付けや仕事のため、避難所にいらっしやらない方が多く、その方たちへのケアができない事。二つ目の課題は、今なお余震が続き一層不安が増す暗くなる頃に活動ができていないこと。これらの課題を解決するために夕方 5 時～7 時の活動を企画しました。すると写真のようにたくさんの方々が体験に来られ、口々に「体が楽になった」「眠たくなった」と話をされていました。やがて閉所となるこの体育館には、まだたくさんの方々が避難されていました。今まで、自分たちの都合で昼間に活動を行っていましたが、相手の都合や思いに合わせることも大切。ボランティアとして、自己満足にならないようにしなければならないことを学びました。今後も継続して活動していく予定です。

代表 秋吉 美千代



「災害時支援を考える」 交流会を行います！

11月26日
(土)

水害・土砂災害・地震・竜巻…。どこでどんな災害が起こるか、まったく予想が付きません。テレビなどで見聞きしているようなことが、明日、私たちの町で起こるかもしれません。そんな災害が発生した時、被災者という立場にとどまらず、私たち個人として、また、今所属しているサークルや団体として、職場の技術を活かして…どんな支援ができるのでしょうか？

いろんな立場からの意見交換を図るため、交流会を行います。「災害時支援なんてできるだろうか…」 そんな心配はご不要です(*^_^*)

まずは、お越しく下さい。交流会を聞くだけでも、きっと役立ちますよ！

日時:11月26日(土) いきいき情報センター209号室 14:00~16:00



中学生が職場体験に来ました！



9月1日・2日の二日間、太宰府西中学校より職場体験に2年生の生徒さんが2名来所されました。お二人にはシルバーサロンで、おばあちゃんたちのちぎり絵製作を手伝ってもらったり、古都の光で政庁跡に飾る大きくて透明な鶴を折ってもらったりしました。どれも仕事と言うよりはボランティアですが、色んな仕事があるんだなあということを体験してもらえたのではないのでしょうか(*^_^*) 以下、生徒さんの感想文です。(一部抜粋)

いろいろなボランティアがある事がわかりました。

私も仕事を始めたら、こんなふうに明るくて、いつもニコニコした職場に入りたいし、仕事場にしたいと思いました。また、働くときには笑顔としっかりあいさつする事が大切だと思いました。





講座スケジュール



日時	場所	講座名	講師など	参加費
10/1(土) 14:00~16:00	201号室	カウンセリング基礎講座 「他人のストレスと付き合い方」	吉田 久美子	100円
11/5(土) 14:00~16:30	201号室	コーディネーター育成講座「老い学」 「終活のそのむこう」	富永 敦夫 松澤 秀樹	100円
11/20(日) 13:00~16:00	208号室	ライフサポートあんしん講座 「終活とITデザイン」の作成について」	行政書士 南 武文	無料
12/3(土) 14:00~16:00	201号室	カウンセリング基礎講座 「他人の援助を通じ成長しよう」	吉田 久美子	100円

缶バッジメーカー使ってみませんか?

うめさろんでは、平成28年度より缶バッジメーカーが使えるようになりました！イベントの参加記念品として、ボランティア団体の広報活動用に…など、用途はいろいろ。バッジのサイズは直径38ミリ、裏にはクリップと安全ピン付き。デザインを考えてコピー用紙ぐらいの厚みの用紙に印刷して持参すれば、作り方は簡単！一個当たりの単価は50円です。ご希望の方は、うめさろんまで… (*_*)



申し込み・問い合わせは「うめさろん」太宰府市NPO・ボランティア支援センターまで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階

平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電話 092-918-3633 ファックス 092-918-3644

E-mail: dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/



視覚障害者ガイドボランティア アイ・あいの会

皆さん、白い杖を持った、目が不自由な障がい者(依頼者)に寄り添って歩いている人を見かけた事があると思います。アイ・あいの会は、その依頼者に寄り添って1対1でサポートしている、太宰府市で唯一のボランティアです。言い換えれば、依頼者の命を預かっているボランティアです。

年間約100件のガイド依頼があり、市内はもちろんのこと天神や博多駅などへガイドすることもあります。主に日用品や趣味の買い物または、散策が目的で、3時間程度のサポートです。また、小学校の総合学習で「アイマスク体験学習」を会員全員でお手伝いしています。

私たちボランティアにとって一番うれしいのは、ガイドが終わり、依頼者から「今日はありがとうございました」と、お礼を言われた時です。一気に緊張が解け、人様のお役に立ったんだ…という充実感を覚えます。その日、その時で完結する素晴らしいボランティア活動です。

アイ・あいの会は発足して12年を迎え、会員は13名です。先輩会員が親切・丁寧に指導しますので、皆様の入会を願っています。(たくさんのお入会者をお待ちしています(*^_^*))

入会をご希望の方は社会福祉協議会(電話：092-923-3230)へご連絡下さい。

会長 森田 敏博

